令和 9（2027）年度

総 合 型 選 抜 学 生 募 集 要 項

海洋生命科学部

海洋生物資源学科

食品生産科学科

海洋資源環境学部

海洋環境科学科

海洋資源エネルギー学科

国立大学法人
東京海洋大学
Tokyo University of Marine Science and Technology

2026 年 9 月

目次

出願の流れ・・・ⅰ～ⅳ
大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的. . . . . - 1 -
各学部のアドミッション・ポリシー. . . . . - 2 -
各学科のアドミッション・ポリシー. . . . . - 3 -
1.総合型選抜について . . . . - 9 -
（1）総合型選抜の種類 . . . . - 9 -
（2）募集人員 . . . . - 9 -
（3）選抜日程 . . . . - 9 -
2.出願資格等 . . . . - 10 -
（1）総合型選抜A（一般） . . . . - 10 -
（2）総合型選抜C－Ⅰ（帰国生徒） . . . . - 11 -
（3）総合型選抜C－Ⅱ（留学経験者） . . . . - 12 -
（4）総合型選抜E（社会人） . . . . - 13 -
3.英語資格等に関する出願要件. . . . . - 14 -
4.英語資格検定証明書に関するQ&A . . . . - 15 -
5.出願手続（インターネットを利用した出願について） . . . . - 15 -
（1）出願に関する注意事項 . . . . - 15 -
（2）インターネット出願にあたっての事前準備 . . . . - 16 -
（3）インターネット出願登録 . . . . - 17 -
（4）検定料の支払い . . . . - 18 -
（5）出願期間 . . . . - 19 -
（6）出願書類等の郵送 . . . . - 19 -
（7）出願書類 . . . . - 20 -
（8）出願上の注意点 . . . . - 23 -
（9）受験票の印刷 . . . . - 23 -
（10）障害等のある入学志願者との事前相談について . . . . - 24 -
6.選抜方法等 . . . . - 24 -
7.合格発表 . . . . - 26 -
8.入学手続 . . . . - 27 -
9.入学準備 . . . . - 27 -
10.入学辞退 . . . . - 28 -
11.学校推薦型選抜及び一般選抜への出願. . . . . - 28 -
12.個人情報の取扱い . . . . - 28 -
13.その他の留意事項 . . . . - 28 -
14.入試情報開示 . . . . - 29 -
15.学生寮のお知らせ . . . . - 31 -

〈不測の事態が発生した場合の連絡について〉

災害等により不測の事態が発生した場合、本学入学者選抜に関する情報提供は次の本学ホームページ等により行いますので、出願及び受験の直前は特に注意してください。

本学ホームページ（TOP ページ→NEWS→一覧をみる→学部入試）

〈インフルエンザ等罹患者への対応について〉

★学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項について

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師が感染の恐れがないと判断した場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調には十分に注意してください。

〈令和 8 年度熊本地震への対応について〉

令和 8 年熊本地震の被災者が出願する入学者選抜試験のうち、出願受付期間が令和 8 年 9 月 1 日～令和 9 年 7 月 27 日の入学者選抜試験を対象とし、入学検定料を免除します。申請方法及び審査等は以下をご確認ください。

（URL）https://www.kaiyodai.ac.jp/news/e_undergraduate/detail/8_9.html

〈「入試過去問題活用宣言」への参加について〉

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「宣言参加大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

「入試過去問題活用宣言」の詳細については次のホームページにてご確認ください。

https://www.nyushikakomon.jp/

出願の流れ

出願登録はインターネットで行います。出願登録から受験票の印刷までの流れは、以下の通りです。

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料の支払い → STEP 6 必要書類の提出 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。（スマートフォン、タブレットは非推奨）
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。
早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続は「Web方式」になります。
大学入学共通テスト出願サイトのマイページにある「出願内容確認・訂正」から「申込番号」を確認し、控えておいてください。

※必要書類は、必ず募集要項で確認してください

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/tkaiyo-u/**

または、

大学ホームページ ▶ **https://www.kaiyodai.ac.jp/**

からアクセス

STEP 3 マイページの登録

出願登録には事前にマイページの作成が必要となります。
マイページ登録後、出願期間になったら専用サイト及び画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 > を
クリックしてください。

③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。

④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を
行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。

⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4

出願内容の登録

マイページ登録が完了された方は、出願サイトTOPページのログインからマイページに登録したメールアドレス及び設定したパスワードを入力し画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ

②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択

④成績開示の登録
成績開示の希望の有無を選択してください。
手数料:1件600円(検定料と併せて支払い)。
※出願登録時以外の申請はできません。
既納の手数料は、以下の場合を除き返還いたしません。
1.手数料を支払ったが出願書類を提出しなかった、または出願が受理されなかった場合
2.出願後に無資格であることが判明した場合

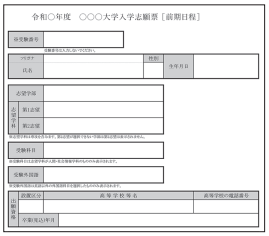
⑤顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。

⑥個人情報(氏名・住所等)の
入力

⑦出願内容の確認及び登録
※入学志願票のテスト出力が出来ますので、誤りがないか必ず確認してください。

⑧出願申込完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
また、支払手続き案内メールが送付されます。

[STEP5]
入学検定料の支払い方法
- コンビニエンスストア
- ペイジー対応銀行ATM
- ネットバンキング
- クレジットカード



[STEP6]
出願に必要な書類PDF(イメージ)
※検定料納入後に印刷できます。

出願申込完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。もし、申込後に修正が必要な場合は、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することができます。

メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。※送信メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願内容の登録と同時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
MINISTOP
マルチコピー機
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える	「お客様番号（11桁）」入力	「お客様番号（11桁）」入力	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号（6桁）」入力	「確認番号（6桁）」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う		発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う
領収書（レシート形式）を必ず受け取る		払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う
ご利用明細書を必ず受け取る

STEP 6

必要書類の郵送

＊登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「**書留速達**」で郵送してください。

必要書類

出願に必要な書類は、各学生募集要項「出願書類」を参照して準備してください。

入学志願票

＋

調査書等

※開封無効

イメージ

出願書類提出用
宛名シート

送付先　〒108-8477　東京都港区港南4-5-7
東京海洋大学　入試課　行

※一度受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

「入学志願票」の印刷方法

(1) マイページに表示された 入学志願票 のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 入学志願票 のボタンがクリックできるようになり入学志願票の印刷ができます。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了（各選抜の出願締切日必着）となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、インターネット出願登録、検定料の支払い、出願に必要な書類の提出期間は学生募集要項に記載の通りです。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票の印刷

出願期間後に、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。受験票が印刷可能になったら、メールで通知が届きます。
インターネット出願システムのログインボタンからログインして、必ず各自で受験票を印刷し、
試験当日に持参してください。

※パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が一致していることを必ず確認してください。

大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的

東京海洋大学は、大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的を次のように掲げています。

大学の理念

人類社会の持続的発展に資するため、海洋を巡る学問及び科学技術に係わる基礎的・応用的教育研究を行う。

大学の人材養成と目標

我が国が海洋立国として発展し、国際貢献の一翼を担っていくためには、国内唯一の海洋系大学である東京海洋大学が、「海を知り、海を守り、海を利用する」ための教育研究の中心拠点となって、その使命を果たす必要がある。このような基本的観点に立ち、本学は、研究者を含む高度専門職業人養成を核として、海洋に関する総合的教育研究を行い、次の能力・素養を有する人材を養成する。

一　海洋に対する科学的認識を深化させ、自然環境の望ましい活用方策を提示し、実践する能力
二　論理的思考能力、適切な判断力、社会に対する責任感をもって行動する能力
三　現代社会の大局化した諸課題について理解・認識し、対応できる実践的指導力
四　豊かな人間性、幅広い教養、深い専門的知識・技術による課題探求、問題解決能力
五　国際交流の基盤となる幅広い視野・能力と文化的素養

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

東京海洋大学は、海洋分野において国際的に活躍する産官学のリーダーを輩出する世界最高水準の卓越した大学を目指しています。

海洋・海事・水産分野に興味のある次のような人を求めています。

本学の教育を受けるうえで必要な素養と基礎学力を有し、旺盛な学修意欲があり、新しい課題に積極的に取り組もうとする人、常に視野を広め、主体的に考える姿勢を持った人、コミュニケーション能力を高め、異なる考え方や文化を尊重する人、グローバル社会での活躍を目指す人を多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

教育研究上の目的

海洋生命科学部においては、海洋を含めた水圏に生息する多様な生物の資源としての保全・利用やそれらに関するバイオテクノロジー、食料の利用・加工、海洋政策や文化に関心と興味を持ち、これらに係わる諸課題を追求し、解決するための行動力とグローバル化への対応力を身につけた高度専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に係わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

海洋資源環境学部においては、海洋環境の保全と、海底を含めた海洋資源の開発と持続的利用に関心を持ち、これらに係わる諸課題をグローバルな観点から俯瞰し、解決するための高度な知識と技術を身につけ、応用力のある高度専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に係わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

各学部のアドミッション・ポリシー

海洋生命科学部

1. 入学者受け入れ方針

海洋生命科学部では、生命科学をはじめとする自然科学、人文・社会科学の深い理解を基盤に、人類社会の持続可能な発展に資するために、海洋を含む水圏に関するグローバルな諸課題に関心を持ち、ディプロマポリシーにおいて掲げる専門的学識、 自ら考え判断する能力、 豊かな国際性と教養、および現場で適用する実践力を卒業時までに修得することができる素養、 能力を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

本学部の教育を受けるために必要な素養と英語力を含む基礎学力を有すること。

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

旺盛な学修意欲があり、新しい課題に積極的に取り組めること。また、常に視野を広め、主体的に考える姿勢を持つこと。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

コミュニケーション能力を高め、異なる考え方や文化を尊重できること。また、実用的に使える英語力を修得し、グローバル社会での活躍を目指すこと。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

総合型選抜

学科ごとに定める。

海洋資源環境学部

1. 入学者受け入れ方針

海洋資源環境学部では、海洋環境の保全、海洋の資源とエネルギーの持続的開発・利用に関心を持ち、ディプロマ・ポリシーにおいて掲げる専門的学識、自ら考え判断する能力、豊かな国際性と幅広い教養、および現場で通用する実践力を卒業時までに修得することができる素養・能力を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

自然科学から工学の広範な教育を受けるために必要な素養と基礎学力及び海洋環境や海洋資源に関する広範な領域への学修意欲と、新しい課題への積極性を有すること。

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

様々な問題に取り組むための広い視野と、主体的な考え方を持つこと。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

多様な人々と協働するための意思疎通能力の基礎と、異なる考え方や文化を理解・尊重する精神及びグローバルに活躍するための基礎語学力と意欲

3．入学者選抜の基本方針、評価方法

総合型選抜

小論文、面接、志望理由書及び調査書を通じて、本学部での教育を受けるうえで必要な素養・能力を評価する。

各学科のアドミッション・ポリシー

海洋生命科学部

《海洋生物資源学科》

1．入学者受け入れ方針

海洋生物資源学科では、沿岸から沖合、深海に加え、河川や湖沼に生きる生物を対象として、生態系のなかでの多様性を保全しつつ、これら生物を持続的に利用していくための海洋生物学、生命科学、資源生物学について幅広く教育・研究する。その内容は遺伝子、細胞、個体レベルから個体群、そして生態系レベルまでをカバーする。水に生きる動植物を守り、育むための生理学、病理学、遺伝育種学、バイオテクノロジー、生態学、資源学を学び、これらを技術として応用することに興味と意欲を持ち、ディプロマポリシーにおいて掲げる専門的学識、 自ら考え判断する能力、 豊かな国際性と教養、 および現場で適用する実践力を卒業時までに修得することができる素養、 能力を有する人を求める。

2．求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

入学後の学修に必要な幅広い基礎学力を有していること。とりわけ数学と理科（物理、化学または生物）の基礎学力を有していること（※）。

※　数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C

物理については、物理基礎、物理

化学については、化学基礎、化学

生物については、生物基礎、生物

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

旺盛な学修意欲があり、海洋生物やそれを取り巻く環境に関する様々な課題に積極的に取り組むこと。また、常に視野を広め、上記課題について主体的に考え、それを解決するために行動する姿勢を持つこと。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

海洋生物資源学科における大学生活を通じてコミュニケーション能力を高めること。また、異なる考え方や文化を尊重できる人材となること。さらに、海洋生物資源学科で学んだことを礎に、グローバル社会での活躍を目指すこと。

3．入学者選抜での基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

本学科での教育を受けるうえで必要な素養・能力を判定するために、以下の選抜を行う。

総合型選抜（A）

小論文、聴講論文、個人面接、志望理由書及び調査書を通じて学科の学問領域に対する関心、学ぶ意欲、学ぶために必要な学力等を評価する。

総合型選抜（C、E）

小論文、面接、志望理由書及び調査書を通じて学科の学問領域に対する関心、学ぶ意欲、学ぶために必要な学力等を評価する。

《食品生産科学科》

1．入学者受け入れ方針

食品生産科学科では、安全で信頼性の高い水産生物を主とする食品を持続的に供給するため、食資源を化学、微生物学、物理学、工学的な手法を用いて余すことなく利用する技術開発を行い、食品の安全性の確保・向上と新しい機能をもつ食品の開発と評価について教育・研究する。水産生物を食資源として有効利用すること、食品の原料から製造加工、流通、消費に至るまでを対象とした安全性の確保・向上、食品の新しい機能開発などに関心がある人を求める。

2．求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

入学後の学修に必要な幅広い基礎学力を有していること。とりわけ数学と理科（物理、化学または生物）の基礎学力を有していること（※）。

※　数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C
　　物理については、物理基礎、物理
　　化学については、化学基礎、化学
　　生物については、生物基礎、生物

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

旺盛な学修意欲があり、新しい課題に積極的に取り組むこと。また、「食」に関する社会的な問題にも幅広く関心を示し、主体的に考える姿勢を持つこと。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

他人とのコミュニケーションに積極的であり、適切な自己表現ができること。また、異なる考え方や文化を尊重し、グローバル社会での活躍を目指すこと。

3．入学者選抜の基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

本学科での教育を受けるうえで必要な素養・能力を判定するために、以下の選抜を行う。

総合型選抜（C、E）

小論文、面接、志望理由書及び調査書を通じて学科の学問領域に対する関心、学ぶ意欲、学ぶために必要な学力等を評価する。

「水産教員養成課程」（海洋生命科学部）について

・全国の水産・海洋系高校で教員として仕事ができる免許状取得者を計画的に養成している課程です。
・長い歴史と伝統を持つ我が国で唯一の水産教員の養成課程であり、これまでたくさんの卒業生を全国各地の水産教育の現場に輩出してきた実績のあるコースです。
・所属学科の専門教育プログラム（学士課程）に加えて、水産教員養成課程のプログラム（教職課程）を習得することにより、2 つの専門性を有した職業人教育を目的としたコースです。
・希望によって、高等学校（理科）の免許状の取得も可能であり、将来の選択肢をさらに広げることが可能です。
・入学定員は 7 名（内訳：海洋生物資源学科 3 名、食品生産科学科 3 名、海洋政策文化学科 1 名）です。

●水産の教職免許状が取得しやすい？

・学部を卒業するために必要な単位数（133 単位）に水産の教育職員免許状（以下「教職免許状」）を取得するために必要な科目の単位が含まれているため、水産教員養成課程で入学する学生はこの課程以外（以下「一般」）の学生に比べて、水産の教職免許状を取得しやすくなっています。

なお、一般の学生が水産の教職免許状を取得する場合、学部を卒業するために必要な単位（124 単位）とは別に水産の教職免許状を取得するために必要な科目の単位（23 単位）を取得する必要があります。

●将来の選択肢を広げたい方におすすめの理由とは？

・例年、全国の水産・海洋系高校から求人の問い合わせが寄せられており、水産・海洋系高校の教員を進路の選択肢の一つとして考える学生にとって、魅力的な課程です。
・本課程は水産の教職免許状取得を目的（卒業の要件）としていますが、本学の大学院や海洋科学専攻科への進学、一般企業や公務員への就職などの多様な進路選択が可能です（就職や進学については一般の学生と同様、ご自身の希望で様々な選択が可能です）。
・教職免許状には有効期限がありませんので、一度、一般企業等で活躍し、将来的に地元や愛着のある地域で教員として仕事をしてみたいと考える方にもおすすめです（なお、公立学校の教員採用試験の年齢制限は自治体によって異なりますのでご注意ください）。

●「水産教員養成課程」の募集は、どのような選抜区分でおこなっているか？

１．一般選抜（前期日程）：
　　海洋生物資源学科 3名、食品生産科学科 2名、海洋政策文化学科 1名
２．総合型選抜Ａ（一般）：
　　海洋生物資源学科 若干名
３．学校推薦型選抜Ｂ（専門学科・総合学科卒業生）：
　　海洋生物資源学科若干名、食品生産科学科 1名
※　海洋生物資源学科の一般選抜（前期日程）の募集人員には、総合型選抜Ａ、学校推薦型選抜Ｂの募集人員を含みます。

●「水産教員養成課程」の選考方法は？

出願の際に水産教員養成課程を志願した場合、はじめに水産教員養成課程の志願者として選考を行い、合格者を決定します。この時点で不合格となった場合でも、あらためて一般の志願者と同等の基準で選考を行っています。

●教職免許状の発行申請が容易？

本学では、教職免許状の資格要件を満たす学生が 4 年次の 4 月に一括事前申請の希望届を提出し、所定の申請手数料を納付した学生に対して、一括して東京都教育委員会に教職免許状の発行申請をしています。この場合、学生は卒業と同時に教職免許状の授与を受けることができます。（一括事前申請をしない場合、卒業後に個人で居住地、又は就職先の学校のある都道府県教育委員会に直接申請を行う必要があります。）

海洋資源環境学部

《海洋環境科学科》

1. 入学者受け入れ方針

海洋における諸現象を観測・解析・予測する海洋学及び海洋生物と環境との相互作用を解析する海洋生物学を基礎として、これを海洋環境保全・修復の科学・技術へと発展させる海洋環境科学をカリキュラムポリシーに沿って教育・研究する。具体的には、海洋、海底の物理・化学・地質学的観測・探査、多様な海洋生物（微生物から鯨類まで）の調査・研究、海洋生物の保全と有用物質利用のためのバイオテクノロジーや生化学、海洋の諸現象や人間活動の影響のモデル化と予測、海洋環境の保全・修復の計画立案実行等の課題に取り組む。これらの課題に関心があり、ディプロマポリシーにおいて掲げる専門的学識、豊かな国際性と幅広い教養、自ら考え判断する能力、および現場で通用する実践力を卒業時までに修得する意欲を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

自然科学の広範な教育を受けるために必要な素養と基礎学力、とりわけ数学と理科（物理、化学または生物のうちいずれか 2 科目）の基礎学力を有していること（※）。また、海洋に関する広範な学問領域を学習し、新しい課題に取り組む積極的姿勢を有していること。

※　数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A、数学 B、数学 C
　　物理については、物理基礎、物理
　　化学については、化学基礎、化学
　　生物については、生物基礎、生物

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

海洋に関わる様々な問題に取り組むために必要な広範囲を見渡す姿勢を有していること。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

主体的に思考する姿勢、海洋観測や海洋利用などに関わる多様な人々と協働するために意思疎通し、異なる考え方や文化を理解・尊重する姿勢を有していること。また、グローバルに学修活動を行うための基礎的語学力を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

本学科での教育を受けるうえで必要な素養・能力を判定するために、以下の選抜を行う。

総合型選抜（C、E）

小論文、面接、志望理由書及び調査書を通じて学科の学問領域に対する関心、学ぶ意欲、学ぶために必要な学力等を評価する。

《海洋資源エネルギー学科》

1. 入学者受け入れ方針

大気、海洋、海底に関する科学（環境科学の一部も含む）を基礎として、海洋環境を保全しながら資源や再生可能エネルギーを利用するための基礎工学及び海洋開発に関連する実践的な科学・技術を教育・研究する。具体的には、海洋・海底（エネルギー資源を含む）の探査や開発ならびにその環境影響、海洋自然エネルギー利用に関連する大気・海水流動の解析技術、エネルギー変換、海洋・生物生態調査、海上・海中・海底における諸活動を支える計測機器、移動体、構造物に関する運用・制御等の課題に取り組む。これらの課題に興味があり、ディプロマポリシーにおいて掲げる専門的学識、自ら考え判断する能力、豊かな国際性と幅広い教養、および現場で通用する実践力を卒業時までに修得することができる素養・能力を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

自然科学から工学の広範な教育を受けるために必要な素養と基礎学力、とりわけ数学と理科（少なくとも物理、化学または生物のうちいずれか 1 科目）の基礎学力を有していること（※）。また、海洋環境も含む海洋資源に関する広範な領域の学修意欲と、新しい課題に取り組む積極性を有していること。

※ 数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A、数学 B、数学 C
物理については、物理基礎、物理
化学については、化学基礎、化学
生物については、生物基礎、生物

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

海洋環境も含む海洋資源に関わる様々な問題に取り組むための広い視野と、主体的な思考力を有していること。

【豊かな国際性と幅広い教養・現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

資源探査や海洋利用などに関わる多様な人々と協働するための意思疎通能力の基礎と、異なる考え方や文化を理解・尊重する姿勢を有していること。また、グローバルに活躍するための基礎的語学力と意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

本学科での教育を受けるうえで必要な素養・能力を判定するために、以下の選抜を行う。

総合型選抜（C、E）

小論文、面接、志望理由書及び調査書を通じて学科の学問領域に対する関心、学ぶ意欲、学ぶために必要な学力等を評価する。

海洋生命科学部・海洋資源環境学部では、TOEIC L&R スコア 600 点取得を学部 4 年次への進級要件としています。
その支援のため、TOEIC 学習専門の英語教員の配置、スコア別・技能別 TOEIC クラスの設置、語学学習用の個人ブースや防音個室ブースを完備した学習スペース「グローバルコモン」の設置、英語学習アドバイザーによる学習支援など、入学後も英語学習を強くバックアップする体制を整備しています。

海洋科学専攻科への進学について

海洋生命科学部、海洋資源環境学部に入学し卒業後に、船舶職員となることを志望し、海洋科学専攻科（船舶の運航に関して学ぶ 1 年の課程）に進学し、国家資格である海技免許を取得するには下記の［身体検査基準］を満たす必要があります。ただし、海洋科学専攻科進学に際しての身体検査基準はありません。

［身体検査基準］

検査項目	身体検査基準
視力（5メートルの距離で万国視力表による）	視力（矯正視力を含む）が両眼共に 0.5 以上であること
色覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと
聴力	5 メートル以上の距離で話声語を弁別できること
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害、その他の疾病または身体機能の障害により船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること

（船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第 3 準拠）

（注意）海技免許取得要件については、国土交通省海事局・各地方運輸局へお問い合わせください。

1.総合型選抜について

(1) 総合型選抜の種類

総合型選抜Ａ（一般）

総合型選抜Ｃ－Ⅰ（帰国生徒）

総合型選抜Ｃ－Ⅱ（留学経験者）

総合型選抜Ｅ（社会人）

(2) 募集人員

学部・学科		総合型選抜			
		Ａ	Ｃ－Ⅰ	Ｃ－Ⅱ	Ｅ
海洋生命科学部	海洋生物資源学科	８名 〈水産教員養成課程　若干名〉	若干名	若干名	若干名
	食品生産科学科	－	若干名	若干名	若干名
海洋資源環境学部	海洋環境科学科	－	若干名	若干名	若干名
	海洋資源エネルギー学科	－	若干名	若干名	若干名

注 1）総合型選抜Ｃ－Ⅰ、Ｃ－Ⅱ、Ｅの募集人員は、一般選抜前期日程の募集人員に含まれます。

注 2）総合型選抜Ａの合格者が募集人員に満たない場合は、その数を一般選抜前期日程の募集人員に加えて募集します。

(3) 選抜日程

選抜の種類	出願期間	試験日	合格者発表	入学手続
Ａ（一般）	2026/11/2(月) ～11/9(月)	第１次選抜 11/19(木)	12/11(金)	2027/1/19(火) ～1/26(火)
		第２次選抜 12/18(金)	2027/1/19(火)	
Ｃ－Ⅰ（帰国生徒） Ｃ－Ⅱ（留学経験者） Ｅ（社会人）		11/19(木)	12/11(金)	12/11(金) ～12/17(木)

2. 出願資格等

(1) 総合型選抜 A（一般）

【募集人員】

学部	学科	募集人員
海洋生命科学部	海洋生物資源学科	8　名 ＜水産教員養成課程　若干名＞

【出願資格・出願要件】

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)～(7)を満たす者

(1)　高等学校または中等教育学校を卒業した者及び 2027 年 3 月までに卒業見込みの者

(2)　通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2027 年 3 月までに修了見込みの者

(3)　学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

（注）上記（3）に該当する者は次のとおりである。（詳細については、本学入試課まで問い合わせること。）

① 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和 56 年文部省告示第 153 号）

② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

③ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成 17 年文部科学省告示第 137 号）及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

④ 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）

⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（従前の大学入学資格検定の合格者を含む。）及び 2027 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

（注）上記出願資格⑥に該当する者は、次により申請すること。

本学ホームページに掲載している「個別入学資格審査」を参照のこと。

(4)　大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び学科が求める学生像を理解し、本学への志望動機が明確である者

(5)　合格した場合は、本学に入学することを確約できる者

(6)　高等学校または中等教育学校で、次の各号のいずれかを履修した（している）者

① 「物理」、「化学」、「生物」または「地学」から、合計 2 科目以上を履修した（している）者（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」は認めない。）

② 物理系※、化学系※、生物系※または地学系※のうち、複数の系にまたがり合計 2 科目以上を履修した（している）者

※ 物理系、化学系、生物系、地学系とは、例えば、物理系においては、物理Ⅰ、物理Ⅱ等、科目名に物理の名称がつく科目のことをいう。化学系、生物系、地学系についても同様。

(7)　海洋生命科学部の指定するいずれかの英語資格等を保持している者

(2) 総合型選抜Ｃ－Ⅰ（帰国生徒）

【募集人員】

学部	学科	募集人員
海洋生命科学部	海洋生物資源学科	若干名
	食品生産科学科	若干名
海洋資源環境学部	海洋環境科学科	若干名
	海洋資源エネルギー学科	若干名

【出願資格・出願要件】

日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受け、次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たしている者（転勤等により保護者が先に日本に帰国し、その子のみが単身で在留する場合も出願を認める。）

［基礎資格］

次の(1)～(7)のいずれかに該当する者で、2027 年 4 月 1 日現在において、下記(1)～(5)の基礎資格取得後 2 年以内である者（2025 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに取得していること）

(1) 外国及び日本の正規の学校教育における 12 年の課程を修了した者及び修了見込みの者、またはこれに準ずるもので文部科学大臣の指定したもの（注）。ただし、12 年の課程の最終 4 か年のうち、外国において 2 年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けていること。

（注）上記の「これに準ずるもので文部科学大臣の指定したもの」とは、次のとおりである。（昭和 56 年文部省告示第 153 号第 1 号）外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者。外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。

(2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を取得した者

(3) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者

(4) フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者

(5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者

(6) 欧州連合構成国において、2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を取得した者

(7) 国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者又は修了見込みの者

［要件］次の(1)～(3)を満たす者

(1) 海洋生命科学部・海洋資源環境学部の指定するいずれかの英語資格等を保持している者

(2) 大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的並びに学科が求める学生像を理解し、本学への志望動機が明確である者

(3) 合格した場合は、本学に入学することを確約できる者

(3) 総合型選抜 C－Ⅱ（留学経験者）

【募集人員】

学部	学科	募集人員
海洋生命科学部	海洋生物資源学科	若干名
	食品生産科学科	若干名
海洋資源環境学部	海洋環境科学科	若干名
	海洋資源エネルギー学科	若干名

【出願資格・出願要件】

日本国籍を有する者、または日本国の永住許可を得ている者で、次の(1)～(6)の要件をすべて満たす者

(1) 日本の高等学校在籍中に 1 年（School Year）以上の海外留学経験を有し、留学先での成績証明書を提出できること。

(2) 2027 年 3 月に日本の高等学校を卒業見込みであること

(3) 以下に示す外国語検定試験を 2023 年 1 月～2026 年 10 月の間に受験し、その有効な公式スコアまたは合格を証明する書類を提出できること。

- 英語　TOEFL、TOEIC、IELTS、ケンブリッジ英検、実用英語技能検定
- ドイツ語　Goethe-Institut のドイツ語検定試験、ドイツ語技能検定試験
- フランス語　TCF、DELF/DALF、実用フランス語技能検定試験
- スペイン語　DELE、スペイン語技能検定試験
- 中国語　HSK、中国語検定試験
- 韓国語　TOPIK、ハングル能力検定試験
- その他言語　言語能力を証明する試験

※ 上記はあくまでも一部の例示であり、外国語検定試験について不明な点がある場合は、東京海洋大学入試課に問い合わせてください。

(4) 海洋生命科学部・海洋資源環境学部の指定するいずれかの英語資格等を保持している者

(5) 大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的並びに学科が求める学生像を理解し、本学への志望動機が明確である者

(6) 合格した場合は、本学に入学することを確約できる者

(4) 総合型選抜 E（社会人）

【募集人員】

学部	学科	募集人員
海洋生命科学部	海洋生物資源学科	若干名
	食品生産科学科	若干名
海洋資源環境学部	海洋環境科学科	若干名
	海洋資源エネルギー学科	若干名

【出願資格・出願要件】

2027 年 3 月 31 日までに満 23 歳に達し、社会人としての経験を 5 年以上有する者で、次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)～(6)を満たす者

(1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者

(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者

(3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者

(注) 上記（3）に該当する者は次のとおり

1 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和 56 年文部省告示第 153 号）

2 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

3 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（平成 17 年文部科学省告示第 137 号）及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

4 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）

5 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（従前の大学入学資格検定の合格者を含む。）及び 2027 年 3 月 31 日までに合格見込みの者

6 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(注) 上記出願資格 6 に該当する者は、次により申請すること。
本学ホームページに掲載している「個別入学資格審査」を参照のこと。

(4) 海洋生命科学部・海洋資源環境学部の指定するいずれかの英語資格等を保持している者

(5) 大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的並びに学科が求める学生像を理解し、本学への志望動機が明確である者

(6) 合格した場合は、本学に入学することを確約できる者

(注 1) 「社会人」は、以下の「社会経験」に当たる生活をしている人をいいます。

「社会経験」について

① 社会と密接な関係をもって生活していた経験をいいます。会社員・公務員・自営業者等としての就業経験や主婦・主夫としての生活経験は原則として社会経験に当たりますが、アルバイト、パート労働、家事手伝等も、それが生活上必要で、社会との関係が深かった場合には（この場合は、事情・状況を志望理由書に詳しく記載してください。）、社会経験に当たります。なお、社会経験に当たる経歴は、「職歴」の欄に全部記載してください。

② 全日制の学校に在籍していた期間は社会経験の期間に入りませんが、就業等をしながら定時制・通信制の学校に在籍していた期間は社会経験期間に当たります。

③ 社会経験は、2027 年 3 月 31 日において通算 5 年以上あることが必要です。

3.英語資格等に関する出願要件

総合型選抜（海洋政策文化学科　総合型選抜-B を除く）

次に掲げるいずれかの英語資格等を保持している者

① TOEIC L&R（TOEIC-IP を含む）400 点以上
② TOEFL（iBT）バンド 3.0 以上もしくは 40 点以上（My Best Score を含む）、または TOEFL-ITP（Level 1 に限る）435 点以上
③ IELTS バンド 3.5 以上
④ GTEC（3 技能）、または GTEC for STUDENTS 500 点以上※オフィシャルスコア以外も可。ただし、2019 年 3 月 31 日までの受検に限る。
⑤ GTEC（4 技能）830 点以上※オフィシャルスコアに限る。
⑥ GTEC　CBT　720 点以上※2017 年 3 月 31 日までの受検に限る。
2017 年 4 月 1 日以降の GTEC（CBT タイプ）は、GTEC（4 技能）として扱う。
⑦ 英検準 2 級以上〈従来型・新方式〔CBT、S-CBT、S-Interview〕〉
⑧ TEAP（4 技能）160 点以上
⑨ TEAP CBT（4 技能）280 点以上
⑩ ケンブリッジ英語検定 120 点以上

4.英語資格検定証明書に関する Q&A

Q1　英語資格検定のスコアに優先順位はありますか？

A1　ありません。いずれのスコアの提出でも構いません。

Q2　団体受験（TOEIC-IP、TOEFL-ITP、GTEC（3 技能）の通常スコア）のスコアの提出でも認められますか？

A2　TOEIC-IP（団体特別受験制度）、TOEFL-ITP、GTEC（3 技能）（通常スコア）のスコアの提出も認められます。ただし、志願者の在籍する学校が実施団体の場合のみ認められます。

Q3　現在高校 3 年生ですが、すでに中 3 で英検準 2 級は取得しています。中 3 時での合格証明書の提出で受験は認められますか？

A3　認められます。英検準 2 級取得の時期は問いません。中学時代の取得でも問題ありません。

Q4　スコア等の有効期限はありますか？

A4　団体受験、公開テストともに、有効期限を定めていません。団体受験（TOEIC-IP、TOEFL-ITP）については、志願者の在籍する高等学校が実施団体であれば検定日を問いません。ただし公開テストの場合、各試験の実施団体が有効期限や公式証明書を再発行できる期限を定めている場合があります。

TOEFL、GTEC CBT の公式証明書は試験日から 2 年間の有効期限を定めています（TEAP（4 技能）はスコア取得後 2 年度の有効期限を定めています)。なお、証明書類の原本を紛失した場合、再発行期限を過ぎている場合は証明書を提出できないことになりますのでご注意ください。TOEFL、TOEIC L&R、GTEC CBT 及び TOEFL の公式証明書の再発行可能期間は、それぞれ試験日から 2 年間とされており、この期間内であれば、紛失した場合も再発行が可能とされています（TEAP（4 技能）はスコア取得後 2 年度以内であれば、再発行が可能とされています)。

また、実用英語技能検定（英検）の合格証明書は、再発行期限はないとされています。IELTS の成績証明書（Test Report Form）は、受験者の手元には最初に発行された 1 通のみしか発行されないこととされており、IELTS のスコアを提出する場合には、成績証明書（Test Report Form）を紛失しないよう、確実に保管しておく必要があります。

5.出願手続（インターネットを利用した出願について）

総合型選抜の出願は、インターネット出願で行います。

(1) 出願に関する注意事項

1) 出願登録には事前にマイページの登録が必要です。

2) インターネット上でマイページの登録及び出願登録を行っただけでは、出願手続き完了になりません。出願登録後、検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。

3) インターネット出願登録完了後に、その日を含む 4 日以内に検定料の支払手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとなりますので注意してください。

4) インターネット出願登録完了後は、登録内容の修正及び変更はできませんので、誤入力のないように注意してください。ただし、検定料支払いの前に誤りに気付いた場合は検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください（誤った登録データは、支払い期間中に検定料が支払われなければ、そのままキャンセルとなります)。

5) 出願完了後は、提出した出願書類の変更は認めません。

6）出願登録及び出願書類の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。また、合格発表後または入学後であっても、合格または入学を取り消すことがあります。

7）インターネット出願サイトの操作方法・検定料支払い方法については以下に問い合わせてください。

「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

電話　0120-202-079（出願期間中 24 時間対応）

インターネット出願システムのログインについて 出願登録、検定料支払、必要書類印刷、受験票印刷等でインターネット出願システムへのログインが必要になります。ログインは、出願サイトからログイン画面にアクセスして、マイページ登録時に入力した「メールアドレス」及び「パスワード」を入力してください。

(2) インターネット出願にあたっての事前準備

1）パソコン等の動作環境は、以下で行ってください。

＜ブラウザ＞

・Microsoft Edge 最新版

・Google Chrome 最新版

・Mozilla Firefox 最新版

・Apple Safari 最新版

ブラウザのタブ機能を使用して複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう不具合が発生する場合があります。複数のタブでの同時操作はしないでください。

スマートフォンやタブレット等のモバイル端末は、閲覧等可能ですが推奨環境ではありませんので、一部の端末からは画面が正常に表示されない場合があります。また、印刷するための印刷機能を必要としますので、パソコンからの利用を推奨します。

※　最新版はそれぞれのブラウザを立ち上げて以下の URL にアクセスして確認してください。

・Microsoft Edge⇒ edge://settings/help

・Google Chrome⇒ https://www.google.com/intl/ja/chrome/update/

・Mozilla Firefox⇒ https://support.mozilla.org/ja/kb/find-what-version-firefox-you-are-using

・Apple Safari⇒ https://support.apple.com/ja-jp/102665

2）プリンター、用紙等の用意

様式類は A4 サイズ普通紙に印刷する必要がありますので、プリンター及び印刷用紙（普通紙、PPC 用紙、OA 用紙、コピー用紙等）を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いませんが、個人情報の取り扱いには十分注意してください。

3）メールアドレスの用意及びメールの受信設定

出願申込時や支払いの際にメールを送付します。メールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている場合は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。一度登録したメールアドレスは変更できません。

@e-apply.jp@o.kaiyodai.ac.jp

4）本人写真データの用意

写真は本人確認に利用しますので、出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景無しの写真データ（jpeg、jpg、png、bmp形式、10MBまで）を用意してください。以下の写真は使用できません。写真データは出願写真として適切でないと判断された場合には、再提出となることがあります。

不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影している等

5）その他の必要書類

出身学校等が発行する「調査書」等、インターネット出願システムから印刷する様式以外の書類を出願期間に間に合うようにあらかじめ用意してください。

6）角形2号封筒の用意

必要書類提出のため、市販の角形2号封筒（240㎜×332㎜）を用意してください。

（3）インターネット出願登録

1）インターネット出願サイトにアクセス

本学ホームページ（https://www.kaiyodai.ac.jp/）から、インターネット出願サイトにアクセスし、トップページにある「マイページ登録」にて、個人情報の登録等を行った後、出願登録を行ってください。

すでにマイページの登録が済んでいる方は、「ログイン」から登録した「メールアドレス」及び「パスワード」を入力し、出願登録を行ってください。

2）出願登録

入力画面に沿って、志願学部・学科、志願者情報、出願資格情報、顔写真データ等を登録してください。

※　志願者連絡先の「電話番号」は、緊急連絡時に使用しますので、志願者本人と確実に連絡が取れる番号を入力してください。

※　顔写真データのアップロードもここで行います。画面上で写真サイズを切り取り（トリミング）することもできます。

3）出願内容確認

入力が完了すると、入学志願票（サンプル）のボタンが表示されます。内容をよく確認して、誤りがなければ、「この内容で登録する」をクリックしてください。

4）登録完了

画面に「受付番号」が表示されたら入力は完了です。「引き続き支払う」に進んでください。登録したメールアドレス宛に、「出願受付 支払手続き案内」メールが届きます。メールに記載されている受付番号は、出願内容の確認、検定料の支払い等に用いますので入試終了まで大切に保管してくださ

い。

※　「受付番号」は受験番号ではありません。受験番号は出願期間終了後に発行される「受験票」に記載されます。

(4) 検定料の支払い

1) 支払い方法

検定料の支払いは、「(3) インターネット出願登録」の完了後に行います。出願登録完了後に、以下のいずれかの方法で支払い手続きに進んでください。

① 出願登録完了画面から「引き続き支払う」をクリックする。

② 「出願受付 支払手続き案内」メールに表示されている URL から支払ページに進む。

③ 出願サイトからマイページにログインして、「お支払い」をクリックする。支払い方法を選択して、支払期間内に検定料の支払手続きを行ってください。

検定料	支払期間
17,000 円	2026 年 10 月 30 日（金）10:00～11 月 9 日（月）16:00 上記期間内で、インターネット出願登録を完了した日を含む 4 日以内に支払ってください。ただし、インターネット出願登録を完了した 4 日に満たず支払期間最終日 16 時になった場合は、上記の支払期間が優先され、以降の支払いは出来ませんのでご注意ください。

支払方法	取扱機関等
クレジットカード（出願登録に引き続き支払完了）	VISA/MasterCard/JCB/AMERICANEXPRESS/MUFG カード/DC カード/UFJ カード/NICOS カード
ネットバンキング（インターネットで手続き完了）	ペイジー対応ネットバンキング/PayPay 銀行（旧ジャパンネット銀行）/楽天銀行/住信 SBI ネット銀行/au じぶん銀行
コンビニエンスストア（各コンビニ端末画面の表示に従って必要情報を入力し支払う）	セブン-イレブン/ローソン、ミニストップ（Loppi）/ファミリーマート（マルチコピー機）/デイリーヤマザキ/セイコーマート
郵便局・銀行 ATM（ATM の画面表示に従って必要情報を入力し支払う）	ペイジー対応銀行 ATM（ゆうちょ銀行含む）

2) 検定料支払いに関する注意事項

① 検定料支払いを完了しても、まだ出願手続きは完了していません。引き続き、出願に必要な書類の印刷及び提出を期間内に行ってください。なお、インターネット出願サイトからの必要書類の印刷は、検定料支払い前にはできません。

② 支払手続きに関する詳細・注意点等は、出願サイトのトップページ「支払い方法」も併せて参照してください。

③ 支払期間内に検定料の支払い手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとなりますのでご注意ください。

④ クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人ではなくても構いません。

⑤ 検定料支払いには、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の額は、支払手続き画面に表示されます。

3）検定料の返還について

払込済みの検定料は、次の場合を除きいかなる理由があっても返還しません。

① 検定料を払い込んだが、出願書類を提出しなかった場合または出願が受理されなかった場合

② 誤って検定料を二重に払い込んだ場合

なお、上記①または②に該当する場合は、東京海洋大学入試課まで連絡してください。当該者には、後日、本学が別に定める返還額を返還します。

(5) 出願期間

マイページ登録	出願登録には事前にマイページの登録が必要となります。 （すでに登録済みの方は、登録済みのアカウントをご利用ください。）	
インターネット出願登録期間	インターネット出願システムから、マイページへログインした後、「出願手続きを行う」をクリックし、必要事項を入力、登録してください。	2026 年 10 月 30 日（金）10:00 ～11 月 9 日（月）16:00
検定料支払い期間	インターネット出願システムの指示に従って、検定料をお支払いください。	2026 年 10 月 30 日（金）10:00 ～11 月 9 日（月）16:00
出願に必要な書類の提出期間	インターネット出願システムから必要書類等を印刷し、他のすべての必要書類とともに本学に郵送してください。	2026 年 11 月 2 日（月） ～11 月 9 日（月）17:00 郵送必着

1）出願に必要な書類の提出は「書留速達郵便」で送付してください。郵送のみの受け付けで、大学に直接持参しても受け付けません。

2）インターネット出願サイトでの入力・登録期限及び検定料の支払期間に関わらず、郵便事情等を十分考慮の上、ゆとりを持って発送できるよう留意してください。

3）インターネット出願は、マイページ登録、出願システムでの出願登録、検定料の支払いだけでは、出願は完了しません。出願に必要な書類を出願期間内に郵送で大学へ提出することにより、出願が完了します。自宅にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、学校に相談しパソコン等を利用したり、公共図書館のインターネットサービスを利用したりして対応してください。上記によってもインターネット出願の利用が難しい場合は、東京海洋大学入試課に相談してください。

(6) 出願書類等の郵送

次頁の「出願書類」を「書留速達郵便」で送付してください。

・送付先　〒108-8477　東京都港区港南 4-5-7　東京海洋大学入試課入試第一係

・郵便局から受領した「書留・配達記録郵便物等受領証」（お客様控）は必ず保管してください。この受領証により、出願書類が届いたか確認することができます。詳細は日本郵便ホームページ郵便追跡サービス（https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/）で確認してください。なお、出願書類の到着有無に関する問い合わせには一切応じません。

本学所定の様式は、募集要項が掲載されているページの下部にあります。

(7) 出願書類

番号	提　出　書　類	A	C-Ⅰ	C-Ⅱ	E
1	入学志願票	○	○	○	○
2	英語資格検定証明書のコピー	○	○	○	○
3	志望理由書（各学部共通）	○	○	○	○
4	入学願書送付用封筒	○	○	○	○
5	出願書類提出用宛名シート（4 に貼る）	○	○	○	○
6	調査書等	○		○	○
7	卒業証明書等		○		○
8	成績証明書等		○		
9	在籍証明書		○		
10	学校教育歴表		○	○	
11	住民票の写し（該当者のみ）		○	○	○
12	留学先での成績証明書			○	
13	外国語検定試験の有効なスコア、または合格を証明する書類			○	
14	履歴書				○
15	職歴証明書				○

提出書類の詳細については、次頁を参照ください。

<table>
<tr><th colspan="2">出願書類等</th><th>摘要</th></tr>
<tr><td>1</td><td>入学
志願票</td><td>インターネット出願システムから A4 サイズでカラー印刷してください。検定料 17,000 円は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行 ATM、ネットバンキングのいずれかで支払ってください。支払い方法の詳細は、「(4) 検定料の祖払い」を参照ください。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>英語資格検定証明書のコピー</td><td>以下の公式な成績証明書（英検は合格証明書）のコピー1 通を提出してください。成績証明書の原本を提出した場合、証明書の返却はできません。
<table>
<tr><th>対象の英語検定</th><th>提出書類</th></tr>
<tr><td>TOEIC L&R</td><td>本人宛に送付された公式認定証（Official Score Certificate）のコピー１部、デジタル公式認定証を PDF 出力した用紙１部、スコアレポート（Official Score Report）のコピー１部のいずれか１つを提出してください（A4 サイズ）。</td></tr>
<tr><td>TOEIC－IP
（団体特別受験制度）</td><td>個人成績表（Score Report）を A4 サイズの用紙にコピーをとり、そのコピーされた用紙の余白部分に出身学校（団体受験実施校）の公印を受けてください。その公印を受けた用紙（「原本」という）のコピー1 部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>TOEFL（iBT）</td><td>本人宛に送付されたスコア（Test Taker Score Report または Examinee’s Score Record）のコピー１部、Test Taker Score Report を PDF 出力した用紙 1 部のうち、いずれか 1 部を提出してください（A4 サイズ）。</td></tr>
<tr><td>TOEFL－ITP（Level 1 に限る）
（団体向けテストプログラム）</td><td>受験者用控えのスコアレポート（薄紫色のカード）を A4 サイズの用紙にコピーをとり、そのコピーされた用紙の余白部分に出身学校（団体受験実施校）の公印を受けてください。その公印を受けた用紙（「原本」という）のコピー1 部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>IELTS</td><td>本人宛に送付されたスコア（Test Report Form）のコピー１部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>GTEC（３技能）
GTEC for STUDENTS</td><td>個人成績表（SCORE REPORT）（個人成績表の表紙に「OFFICIAL SCORE」の記載がなくてもよい）を A4 サイズの用紙にコピーをとり、そのコピーされた用紙の余白部分に出身学校（団体受験実施校）の公印を受けてください。その公印を受けた用紙（「原本」という）のコピー1 部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>GTEC（４技能）
GTEC CBT</td><td>本人宛に送付されたスコアレポート（Score Report）（「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」の記載があるもの）のコピー１部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>実用英語技能検定
（英検）</td><td>本人宛に送付された合格証明書のコピー１部（A4 サイズ）を提出してください。なお、デジタル証明書のプレビュー画面を提出することは認めていません。</td></tr>
<tr><td>TEAP（４技能）</td><td>本人宛に送付されたスコアレポート（Official Score Report）のコピー1 部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>TEAP CBT（４技能）</td><td>本人宛に送付されたスコアレポート（Official Score Report）のコピー1 部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>ケンブリッジ英語検定</td><td>本人宛に送付された認定証または認定ステートメントのコピー1 部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
</table>
「4. 英語資格検定証明書に関する Q&A」を参照ください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>3</td><td>志望理由書</td><td>ホームページに掲載の各学部用志望理由書を使用してください。
黒のペンまたはボールペン（インクが消せるものは不可）で記入してください。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>入学願書送付用封筒</td><td>角形 2 号封筒に出願に必要な書類を全て封入し、5 の出願書類提出用宛名シートを貼付して書留郵便で送付してください。</td></tr>
<tr><td>5</td><td>出願書類提出用宛名シート</td><td>インターネット出願サイトから A4 サイズで印刷（入学志願票を印刷すると同時に印刷されます）し、4 の封筒に貼付してください。</td></tr>
<tr><td>6</td><td>調査書等</td><td>調査書等（該当するものを提出してください）
（1）高等学校卒業者（2027 年 3 月までに卒業見込の者を含む）
文部科学省所定の様式により出身学校長が作成した調査書。「各教科・科目等の学習の記録」欄には、卒業見込みの者は第 3 学年 1 学期まで、2 学期制をとる学校等にあっては第 2 学年第 2 学期まで、卒業した者は第 3 学年修了時までの記載を必要とします。
外国の高等学校に留学し、当該学校における履修を国内の高等学校または中等教育学校における履修とみなして単位の修得を認定された者は、調査書に外国の高等学校の発行する証明書等を添付してください。また、外国の学校または機関が作成する書類が、日本語以外の場合には、必ず日本語訳を貼付してください。（様式は任意）
総合型選抜 C-Ⅱ（留学経験者）に出願する者は、調査書の「備考」欄等に、留学先、留学期間が明記されていることが必要です。志願者は、出身学校に調査書の「備考」欄等に留学先、留学期間を明記するよう依頼してください。

（2）高等学校卒業程度認定試験合格者
高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書（合格通知書は不要）。ただし、高校在学歴のある者はそれに加えて高校在学時の調査書及び成績証明書。

（3）調査書を提出できない場合には成績証明書等を提出してください。</td></tr>
<tr><td>7</td><td>卒業証明書等</td><td>該当する基礎資格に対応する証明書を提出してください。いずれの場合も証明書が日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。（様式は任意）
<table>
<tr><td>基礎資格</td><td>提出書類</td></tr>
<tr><td>基礎資格（1）</td><td>卒業証明書または卒業見込証明書</td></tr>
<tr><td>基礎資格（2）</td><td>国際バカロレア資格証書（写）</td></tr>
<tr><td>基礎資格（3）</td><td>一般的大学入学資格証明書（Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife）</td></tr>
<tr><td>基礎資格（4）</td><td>バカロレア資格証書（写）</td></tr>
<tr><td>基礎資格（5）</td><td>ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>8</td><td>成績証明書等</td><td>該当する基礎資格に対応する証明書を提出してください。いずれの場合も証明書が日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。（様式は任意）
<table>
<tr><td>基礎資格</td><td>提出書類</td></tr>
<tr><td>基礎資格（1）</td><td>外国の出身高等学校の成績証明書（学校長が作成したもの）。日本の高等学校に在学したことがある者は、当該在学期間の調査書も提出してください。諸外国の国家試験等（出願資格（2）（3）（4）に該当する以外のもの）を受験している者は、その試験の成績証明書</td></tr>
<tr><td>基礎資格（2）</td><td>最終試験 6 科目の成績が記載された成績評価証明書</td></tr>
<tr><td>基礎資格（3）</td><td>一般的大学入学資格証明書</td></tr>
<tr><td>基礎資格（4）</td><td>資格試験成績証明書</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>9</td><td>在籍証明書</td><td>基礎資格の（1）に該当する者は、外国の出身高等学校の在籍証明書（学校長が作成したもの）を提出してください。証明書が日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。（様式は任意）</td></tr>
</table>

10	学校教育歴表	ホームページに掲載の本学所定の様式により作成してください
11	住民票の写し（該当者のみ）	日本に居住する外国人の志願者は、居住地の市区町村長の発行する住民票の写しを提出してください。
12	留学先での成績証明書	在籍した外国学校の学校長が作成したもの。証明書が日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。（様式は任意）
13	外国語検定試験の有効な公式スコア、または合格を証明する書類	「2.出願資格-（3）総合型選抜Ｃ－Ⅱ（留学経験者）-（3)」の外国語検定試験の有効な公式スコア又は合格を証明する書類のコピーを提出してください。証明書が日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。（様式は任意）
14	履歴書	ホームページに掲載の本学所定の様式により作成してください
15	職歴証明書	（1）家族以外の第三者の作成によるもの。自営・家業従事の場合も、業界団体の責任者など、第三者の証明書が必要です。 （2）勤務先から証明書が発行されない場合には、被保険者の資格取得年月日が明記されている健康保険（社会保険）証のコピーを提出してください。 （3）アルバイト、パート労働については、通算 5 年以上の期間、労働に従事していたことを証明できる書類を提出してください。 （4）主婦・主夫・家事手伝等の場合は世帯主の勤務先の発行する扶養家族証明書などを提出してください。

(8) 出願上の注意点

1）提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。

2）いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。

3）入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合または提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、出願書類等の受理後でも無資格者とし、さらに入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

4）インターネット出願サイトでの入力・登録期間及び検定料の支払期間にかかわらず、郵便事情等を十分考慮の上、ゆとりを持って登録・発送できるよう留意してください。

(9) 受験票の印刷

1）大学から受験票の発送は行いません。受験票は印刷可能期間内にインターネット出願システムにログインして、各自で印刷してください。なお、受験票の印刷が可能になったら、メールで通知が届きます。

受験票の印刷期間	2026 年 11 月 12 日（木）以降

2)受験票に関する注意事項

① 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、東京海洋大学入試課に連絡してください。

② インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。

③ 試験当日は、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参してください。

(10) 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち事前に相談を行ってください。

1 相談の時期

2026 年 9 月 25 日（金）まで

2 相談の方法

ホームページ掲載の「入学試験受験上の配慮申請書」に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる出身学校関係者等との面談等を行います。

3 提出先

〒108 - 8477 東京都港区港南 4 - 5 - 7 東京海洋大学入試課

本学ホームページに「入学試験受験上の配慮申請書」の様式を記載していますので利用してください。(TOP ページ→大学で学びたい方 or 入試情報→学部入試→障害等のある入学志願者との事前相談について)

6. 選抜方法等

試験会場について

東京海洋大学品川キャンパス 東京都港区港南 4-5-7

※ 場所の詳細は、本学ホームページの「アクセス」を参照してください。

(1) 総合型選抜 A（一般）

1) 第 1 次選抜

① 下記の項目により、多面的、総合的に評価し、募集人員の 3 倍程度を合格者とします。

・小論文

・調査書等

・志望理由書

② 第 1 次選抜日時・選抜方法

試験期日	時間	選抜方法
2026 年 11 月 19 日（木）	9:00～10:20	小論文 1
	11:00～12:30	小論文 2

③ 受験上の注意

ア 当日は、「受験票」を必ず持参の上、試験開始 30 分前までには、試験室に集合してください。

イ 遅刻した者は、試験開始後 30 分以内に限り入室を許可します。

ウ 試験途中での退室はできません。

2）第 2 次選抜

① 第 1 次選抜の合格者に対して、下記の項目により多面的、総合的に評価して総合型選抜合格者を決定します。

ア 第 1 次選抜の成績

イ 模擬講義を聴講し作成した聴講論文

ウ 個人面接

② 第 2 次選抜日時・選抜方法

試験期日	時間	選抜方法
2026 年 12 月 18 日（金）	10:00～12:00	聴講論文
	13:00～	個人面接

個人面接では大学で学ぶための適性・学習意欲、熱意、好奇心、問題意識、及びコミュニケーション能力などについて評価します。

③ 受験上の注意

ア 当日は、「受験票」を必ず持参の上、試験開始 30 分前までには、試験室に集合してください。

イ 試験開始時刻に着席していない者は、試験を受けることはできません。

ウ 試験途中での退室はできません。

(2) 総合型選抜Ｃ－Ⅰ（帰国生徒）、Ｃ－Ⅱ（留学経験者）、Ｅ（社会人）

1）海洋生命科学部【海洋生物資源学科】

教科・科目に係る個別テスト及び大学入学共通テストを免除し、小論文 1・小論文 2・面接の成績及び提出書類（出願要件としての英語資格検定の資料は除く）の内容の結果を総合的に評価・判定します。

① 入試期日・時間・選抜方法

試験期日	時間	選抜方法
2026 年 11 月 19 日（木）	9:00～10:20	小論文 1
	11:00～12:30	小論文 2
	13:30～	面接

② 受験上の注意

ア 当日は、「受験票」を必ず持参の上、試験開始 30 分前までには、試験室に集合してください。

イ 遅刻した者は、試験開始後 30 分以内に限り入室を許可します。

ウ 試験途中での退室はできません。

2）海洋生命科学部【食品生産科学科】

海洋資源環境学部【海洋環境科学科、海洋資源エネルギー学科】

教科・科目に係る個別テスト及び大学入学共通テストを免除し、小論文・面接の成績及び提出書類（出願要件としての英語資格検定の資料は除く）の内容の結果を次のとおり総合的に評価・判定します。

① 教科等及び採点・評価基準

教科等	採点・評価基準
小論文	問題文を正確に把握する能力はあるか、論理的でかつ説得力のある文章を書くことができるか、自分独自のものの見方を持っているかについて総合的に評価します。なお、基礎的な自然科学の知識に加え、英語の読解力も要求

	されます。
面接	各学科で学ぶための適性・学習意欲・質問に対する理解力及び口頭による表現力等を総合的に評価します。

② 合否判定基準

小論文 200 点満点、面接 100 点満点

小論文及び面接のそれぞれの得点が基準点以上の志願者を対象に、小論文の得点によって高得点者を上位とする順位を定め、提出書類の内容を考慮して総合的に判定します。

③ 入試期日・時間・選抜方法

試験期日	時間	選抜方法
2026 年 11 月 19 日（木）	9:00～10:20	小論文
	10:50～	面接

④ 受験上の注意

ア 当日は、「受験票」を必ず持参の上、試験開始 30 分前までには、試験室に集合してください。

イ 遅刻した者は、試験開始後 30 分以内に限り入室を許可します。

ウ 試験途中での退室はできません。

7. 合格発表

総合型選抜 A（一般）

① 発表日時

1）第 1 次選抜合格者の発表

2026 年 12 月 11 日（金）10 時頃

2）第 2 次選抜合格者の発表

2027 年 1 月 19 日（火）10 時頃

② 発表方法

1） 第 1 次選抜結果（第 1 次選抜合格者の発表）

合格者の受験番号を本学ホームページ（https://www.kaiyodai.ac.jp/）に掲載し、本学掲示板での合格発表は行いません。電話等による合格、不合格の照会には応じません。

また、合格通知書・第 2 次選抜受験要領は、インターネット出願システムの「マイページ」に 12 月 11 日（金）11 時から掲載します。「マイページ」にログインし、「合格通知書・第 2 次選抜受験要領」の欄を必ずご確認ください。

2） 第 2 次選抜結果（総合型選抜合格者の発表）

合格者の受験番号を本学ホームページ（https://www.kaiyodai.ac.jp/）に掲載し、本学掲示板での合格発表は行いません。電話等による合格、不合格の照会には応じません。

また、合格通知書は、インターネット出願システムの「マイページ」に 1 月 19 日（火）11 時から掲載します。「マイページ」にログインし、「合格通知書」の欄を必ずご確認ください。

※ 事務処理の都合上、合格通知書に記載される氏名の漢字の一部を他のものに置き換える場合がありますので、ご了承ください。

総合型選抜Ｃ－Ⅰ（帰国生徒）、Ｃ－Ⅱ（留学経験者）、Ｅ（社会人）

① 発表日時

2026 年 12 月 11 日（金）10 時頃

② 発表方法

合格者の受験番号を本学ホームページ（https://www.kaiyodai.ac.jp/）に掲載し、合格者あてにはインターネット出願システムの「マイページ」に 12 月 11 日（金）11 時から、合格通知書等を掲載します。本学掲示板での合格発表は行いません。電話等による合格、不合格の照会には応じません。

※ 事務処理の都合上、合格通知書に記載される氏名の漢字の一部を他のものに置き換える場合がありますので、ご了承ください。

8. 入学手続

入学手続は次のとおりですが、詳細は合格者に別途通知します。また、総合型選抜 A（一般）合格者は、入学前オリエンテーションを行いますので、必ず出席してください。

(1) 入学手続日時

1) 総合型選抜 A（一般）

2027 年 1 月 19 日（火）～1 月 26 日（火）

2) 総合型選抜Ｃ－Ⅰ（帰国生徒）、Ｃ－Ⅱ（留学経験者）、Ｅ（社会人）

2026 年 12 月 11 日（金）～12 月 17 日（木）

(2) 入学前オリエンテーション【総合型選抜 A（一般）】

2027 年 2 月 10 日（水）

(3) 提出書類

本学の指定する書類（合格者に通知します）

(4) 入学初年度に要する経費（予定）

① 入学料 282,000 円

② 授業料年額 535,800 円（前期分 267,900 円 後期分 267,900 円）

注 1 入学手続完了者が事情により入学を辞退した場合でも、入学料は返還しません。

注 2 授業料は入学後に徴収します。

注 3 入学時及び在学中に入学料及び授業料の改定を行った場合は、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

③ その他 学生教育研究災害傷害保険費、テキスト代、実習費等（金額は学科により異なる）

9. 入学準備

総合型選抜 A（一般）合格者には、合格から入学までの期間を有意義に過ごしてもらうため、入学前教育を行います。その際に教材費として、70,000 円程度の費用を要しますので、あらかじめご承知おきください。なお、詳細は合格通知の際にお知らせします。

10. 入学辞退

総合型選抜の合格者は、入学を辞退することはできません。ただし、特別の事態が生じ入学を辞退する場合は、「総合型選抜入学辞退願」（様式は任意）にその理由を付して、2027 年 2 月 17 日（水）12 時までに東京海洋大学入試課に願い出てください。この願い出により、相当な理由があると認めた場合には、入学辞退を許可することがあります。なお、入学手続完了後に入学を辞退した場合、納付した入学料及び提出書類等は、いかなる理由があっても返還しません。

11. 学校推薦型選抜及び一般選抜への出願

(1) 総合型選抜で不合格となった者は、本学を含め他の国公立大学・学部が実施する学校推薦型選抜及び一般選抜等を受験することができます。

(2) 本学の一般選抜を受験しようとする者は、2026 年 12 月に発表予定の「令和 9（2027）年度一般選抜学生募集要項」を参照の上、改めて出願手続をしてください。

なお、この場合、大学入学共通テストの受験が必要となりますので、大学入試センターへ出願手続をしてください。

12. 個人情報の取扱い

(1) 入学試験に係る個人情報の利用

① 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、総合型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報が、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

② 入学志願票に記載された個人情報は、引き続き入学後の学籍データとして利用します。

③ 入学志願票に記載された内容、入学者選抜に用いた試験成績及び出願書類の内容等の個人情報は、大学入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究、学術研究の資料及び統計的資料の作成にも利用します。調査・研究結果及び統計的資料の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

④ 入学準備資料送付のため、合格者の出願時の住所、氏名、電話番号等を東京海洋大学生活協同組合へ提供します。この個人情報は、入学準備資料の送付のみに使用されます。

(2) 入学後の個人情報の利用

① 入学後、各授業のクラス編成に当たっては、入学者選抜に用いた試験成績を利用することがあります。

② 入学料免除、第１年次における授業料免除及び日本学生支援機構を始めとする奨学金の選考に当たっては、主に経済的困窮度及び高等学校の学習成績等により行いますが、場合によっては入学者選抜に用いた試験成績を利用することがあります。

13. その他の留意事項

(1) 総合型選抜の合格者は「10. 入学辞退」により入学辞退の許可を得た者を除き、本学及び他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）を受験しても合格者の対象となりません。※公立大学協会ホームページ（http://www.kodaikyo.org/）参照

(2) 総合型選抜の合格者が入学手続完了後、当該高等学校または中等教育学校を卒業できなかった

場合には、入学許可を取り消します。

(3) 総合型選抜の合格者は、転学部及び他学科へ転学科することはできません。

(4) 本学では社会人学生に対する履修上の特別な配慮（夜間開講、休日開講など）は行っていませんので、あらかじめ了解の上出願してください。

14. 入試情報開示

(1) 解答例の公開について

1) 公開方法

解答例又は出題の意図を本学ホームページ上で公開します。また、解答例は各教科・科目の代表的な解答を例示したものであり、公開した解答例以外の正答も有り得ます。

2) 公開期間

海洋生命科学部　海洋生物資源学科　総合型選抜 A（一般）第一次選抜

2026 年 12 月 11 日（金）15 時から 2029 年 12 月頃まで

海洋生命科学部　海洋生物資源学科　総合型選抜 A（一般）第二次選抜

2027 年 1 月 19 日（火）15 時から 2030 年 1 月頃まで

海洋生命科学部・海洋資源環境学部　総合型選抜　C－Ⅰ（帰国生徒）、C－Ⅱ（留学経験者）、E（社会人）2026 年 12 月 11 日（金）15 時から 2029 年 12 月頃まで

3) 解答例への質問について

① 質問方法

解答例等に質問がある場合は、解答例の公開日から 1 週間以内に本学所定の申請書（ホームページに掲載）に必要事項を記入の上、本学受験票のコピー、返信用封筒（レターパックプラス 下記参照）及び A4 サイズの用紙に記載した解答例等に対する質問事項とともに、下記の申請先まで郵送で提出してください。

※ 解答例等に対する問い合わせは、電話、電子メール及び窓口では対応いたしません。

② 申請先

〒108-8477　東京都港区港南 4-5-7　東京海洋大学入試課入試第一係

レターパックプラス
① お近くの郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所（一部を除きます）で「レターパックプラス」（料金 600 円）を購入してください。
② 購入後、「レターパックプラス」の表紙の「郵便番号欄」に郵便番号を記入し、さらに「お届け先」欄に志願者の住所、氏名、電話番号を記入してください。「レターパックプラス」の表紙の下にある「ご依頼主様保管用シール」には何も記入しないでください。シールも剥がさないでください。
③ 記入後、「レターパックプラス」を真ん中から 2 つに折り曲げて、申請書を送付する封筒の中に封入してください。

(2) 個人成績の開示について

1) 開示内容

試験成績の順位及び得点を開示します。なお、第 1 次選抜及び第 2 次選抜が実施される試験区分については、両選抜の順位及び得点を開示します。

2) 申請手続

個人成績の開示を希望する志願者は、インターネット出願登録時に「入試個人成績開示申請」

の欄を「希望する」と選択してください。なお、出願登録時以外に開示申請はできませんので、注意してください。

3）開示手数料

個人成績の開示手数料は出願登録1件につき600円となり、検定料と併せてお支払いいただきます。なお、既納の開示手数料は、次の場合の除き、いかなる理由があっても返還しません。

① 開示手数料を払い込んだが、出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合

② 出願受付後に無資格者であることが判明した場合

4）成績開示期間（以下の開示期間外は一切確認できなくなりますので、ご注意ください。）

①総合型選抜A（一般）

2027年1月下旬～2月下旬

②総合型選抜C－Ⅰ（帰国生徒）、C－Ⅱ（留学経験者）、E（社会人）

2026年12月下旬～2027年1月下旬

5）成績開示方法

上記の成績開示期間にインターネット出願サイトにログインしマイページから成績を確認してください。

15.学生寮のお知らせ

<table>
<tr><td>名称</td><td colspan="2">青鷹寮（品川キャンパス）</td><td>海王寮（越中島キャンパス）</td></tr>
<tr><td>所在地</td><td colspan="2">東京都港区港南 4－5－7</td><td>東京都江東区越中島 2－2－8</td></tr>
<tr><td rowspan="2">部屋の形状</td><td>単身Ａ</td><td>単身Ｂ</td><td rowspan="2">男子 1～3 寮、女子 4 寮
約 12.5 ㎡/1 人（準個室）
※1 室を 2 部屋に区切り 2 人で使用
エレベーターはありません
※共同浴場（男子のみ）、シャワー、トイレ、ミニキッチン、洗面所、洗濯室は共用</td></tr>
<tr><td>約 9 ㎡/居室（個室）
※シャワー、トイレ、ダイニングキッチンは共用</td><td>約 13 ㎡/居室（個室）
※シャワー、トイレ、キッチンは居室内完備
※単身Ａ専用共用部は使用できません。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">経費</td><td>寄宿料　480,000 円/年</td><td>寄宿料　780,000 円/年</td><td>寄宿料　　36,000 円/年</td></tr>
<tr><td>光熱水費 居室での利用分
単身Ａ専用共用部での利用分</td><td>光熱水費 居室での利用分</td><td>光熱水費等 54,000 円/年</td></tr>
<tr><td>入寮時預り金 40,000 円</td><td>入寮時預り金 65,000 円</td><td>入寮費　　30,000 円/入寮時のみ</td></tr>
<tr><td colspan="2">共益費　　なし</td><td>共益費　　38,400 円/年</td></tr>
<tr><td colspan="2">ランドリー使用料金（使用都度払 1 回 300 円。乾燥機 30 分含む）</td><td>学生寮運営のための諸経費
45,600 円/年＋7,000 円/入寮時のみ</td></tr>
<tr><td>募集人数</td><td colspan="3">入寮募集要項を確認してください。
※外国人留学生は【外国人留学生対象の入居者募集について】を確認してください。</td></tr>
<tr><td>選考方法</td><td colspan="3">応募者多数の場合は、下記の選考方法により選考します。
・片道の通学時間が 2 時間以上で、本学所定の選考基準により算出した家計評価の困窮度の高い順から選考
・応募者が定員を満たさなかった場合、2 時間未満の片道の通学時間を 30 分単位で区分けし、家計評価の困窮度の高い順から選考</td></tr>
<tr><td>入居期間</td><td colspan="3">2027 年 4 月 1 日(水)～2029 年 3 月 23 日(金)（2 年間）</td></tr>
</table>

※2027 年度入寮募集要項（2027 年 1 月上旬公表予定）を必ず確認してください。

(1)入寮の応募方法について

募集人数・募集時期・選考方法及び必要経費等については現在検討しており、それらについて記載した入寮募集要項は、大学ホームページからダウンロードできる予定です。

東京海洋大学ホームページ→学生生活→学生寮→入寮募集要項

入寮募集要項の大学ホームページ公開時期については、「2027 年度学生寮募集日程」により確認してください。

東京海洋大学ホームページ→学生生活→学生寮→学生寮募集日程

(2)外国人留学生対象の入居者募集について

外国人留学生対象の宿舎については、空室がある場合に大学ホームページで入居者募集を行っています。

TOP ページ（https://www.kaiyodai.ac.jp/）→在学生の方→ 在学する留学生向け情報 → 宿舎募集情報（または、URL：https://www.kaiyodai.ac.jp/international/foreignstudents/ → 宿舎募集情報）

学生募集要項に関する問い合わせ先
〒108-8477
東京都港区港南 4-5-7
東京海洋大学入試課入試第一係
TEL 03-5463-0510
(平日 9:00～17:00
/12:00～13:00、土・日・祝日を除く)
E-mail n-nyusi1@o.kaiyodai.ac.jp